

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	三ヶ島公民館施設提供事業	所管	教育委員会教育総務部 三ヶ島公民館
			TEL 2948-1204

事業の目的 (何の為に 行うか)	集団による各種学習活動の場として施設を提供することによって、住民の知識・教養の向上を図り、生涯学習社会の構築を目指す。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	市民	対象とした数	339,058	人
		実際に 利用した数	96,875	人

活動の内容	(何を したか)	登録サークルの施設利用申請に当たっては、平成11年度に導入した公共施設案内・予約システムにより、ロビー端末機、インターネットによる予約も可能となっており、平成18年10月からは、携帯電話での予約も可能となった。また、一般の団体等に関しても同システムによって空き状況等が確認できるようになっている。							
活動実績	項目名	年間利用可能区分数(公民館)	13788	項目名	年間利用区分数(公民館)	6631	項目名	年間利用区分数(地区体育館)	18803
		単位	回		単位	回		単位	回

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	28,573	23,688	68,447	201.9

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	年間施設稼働率(公民館)	年間延べ利用区分数÷年間利用可能区分数×100	80	48.1	60.1
		単位	単位	単位	%

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕			
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止			
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了			

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了				
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕 終了			
	予算	現状どおり 増額 減額 終了			

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当部課	部課コード	120709	16	2948-1204
事業コード	120716	三ヶ島公民館施設提供事業				
開始年度	昭和 30 年度	→	終了年度	平成 年度		

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令
	分野別計画・指針	第3次所沢市生涯学習推進計画			社会教育法、所沢市立公民館設置及び管理条例、所沢市立公民館設置及び管理条例施行規則、所沢市地区体育館条例
	関連・類似事業	コミュニティ施設提供事業(コミュニティ推進課)			
	総合計画の体系	政策	第4章 いきいきと学び 人・文化をはぐくむまち	施策	4節 社会教育
				中柱	2 社会教育機関の充実
				小柱	(3) 公民館の整備・充実

概要	H19市民意識調査における施策の順位...43施策中 29 位		実施計画における位置づけ... H19 ○ H20 ○			
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ					
	コード	1221	地域コミュニティの拠点整備	コード	3621	受益者負担の見直し
				コード	3621	事務改善活動等の充実・強化
	事業開始の背景	昭和24年に社会教育法が制定され、この中で公民館においてはその設置目的達成のため、各種の事業を行うとともに、その施設を住民の集会その他の公的利用に供することとされている。				

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)	集団による各種学習活動の場として施設を提供することによって、住民の知識・教養の向上を図り、生涯学習社会の構築を目指す。				
	対象(誰を、何を対象としているのか)	市民		利用数の考え方 公民館の部屋を利用した延べ人数		
	対象数	単位	平成 18 年度	337,883	人	
			平成 19 年度	339,058	人	
	事業の具体的な内容及び実施方法	登録サークルの施設利用申請に当たっては、平成11年度に導入した公共施設案内・予約システムにより、ロビー端末機、インターネットによる予約も可能となり、平成18年10月からは、携帯電話での予約も可能となった。また、一般の団体等に関しても同システムによって空き状況等が確認できるようになっている。				

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)	最終評価	<input checked="" type="checkbox"/> 一次評価	<input type="checkbox"/> 二次評価
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])		
		<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)		
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
	平成19年度中に改善した点	公共施設案内・予約システムの周知、活用推進に努めた。また、1階身障者トイレ内にベビーシート(オムツ換え用)、女子トイレ内1箇所にてベビーシートを設置し利便の向上を図った。		

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		21,221	28,573	27,234	
	決算(見込み含む)		26,702	23,688		
	(嘱託職員) (臨時職員)	(0.80 人)	(0.45 人)	(0.70 人)	(1.90 人)	
	正規職員人件費	0.85 人	7,820	1.20 人	11,273	
	公債費		33,485	33,486		
	事業費合計		68,007	68,447		
	財源内訳	一般財源		63,995	64,351	27,234
		国・県支出金				
		受益者負担金		4,012	4,096	
	市債					
	その他					
	市民一人当たり(単位:円)		201.3	201.9		
	利用数一単位あたり(単位:円)		587.3	706.5		

⑥指	活動実績	年間利用可能区分数(公民館)	1日6区分×部屋×開館日数(月曜日は4区分で計算)	回	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
		年間利用区分数(公民館)	年間延べ利用区分数	回	14028	13788	13860	
		年間利用区分数(地区体育館)	年間延べ利用区分数	回	7582	6631	7000	
	成果分析	年間施設稼働率(公民館)	年間延べ利用区分数÷年間利用可能区分数×100		16571	18803	19000	
				目標値	80	80	80	80
				実績	53.3	48.1		実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2
				% 達成率	66.6	60.1		

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 市 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業 <input type="checkbox"/> 統合等 <input type="checkbox"/> がない <input checked="" type="checkbox"/> 必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	明らかとなった課題	汎用性のある学習室などの需要、利用は高いが、調理室などの特殊仕様室は限定的な需要、利用となっている。また、利用者についても特定者の利用に限定的となる傾向が見受けられる。		
	今年目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	
	平成20年度における目標設定	適切な施設の維持管理。	非常用照明蓄電池交換修繕を行う。	平成21年3月
	平成21年度における事業の方向性	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 []) <input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)		
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
	評価理由	公民館施設の需要は多く、学習拠点としての適切な維持管理、提供に努める必要がある。		
	評価日	平成20年5月15日	記入者職氏名	館長 増田長樹

⑧二次評価	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了				
		予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
		評価理由	評価日					
		次年度用事前評価	部内優先順位... 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ... 無し	計画コード	
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ... 有り	計画コード	1262
	基本目標	子どもたちがたくましく生きていくための力を伸ばします		
	主要課題	2ホムタウンとしての家庭・地域づくり		
	施策の方向	6地域での交流機会の拡大		